

第60回記念中国高等学校バドミントン選手権大会 要項

1. 主催 中国高等学校体育連盟・広島県高等学校体育連盟・広島県教育委員会
2. 後援 広島市教育委員会・中国地区バドミントン協会
3. 協賛 (公財)久保スポーツ振興基金
4. 主管 中国高等学校体育連盟バドミントン専門部・広島県バドミントン協会
広島県高等学校体育連盟バドミントン専門部
5. 期日 平成29年6月23日(金)・24日(土)・25日(日)
6. 会場 広島サンプラザ(メインホール12面) 【6月23日(金)～25日(日) 女子会場】
広島市西区商工センター3-1-1 TEL(082)278-5000
広島県立総合体育館(大アリーナ16面) 【6月23日(金) 男女会場】
広島市中区基町4-1 TEL(082)228-1111
廿日市市スポーツセンター(サンチェリー)(メインアリーナ12面)
【6月23日(金)・24日(土) 男子会場】
廿日市市串戸6-1-1 TEL(0829)31-5980
7. 種目 (1) 学校対抗戦 ア 各県 男女とも6校6チーム
イ 開催県 男女とも8校8チーム
(2) 個人対抗戦 ア 各県 男女とも4複4単
イ 開催県 男女とも4複8単
8. 競技規則 平成29年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び同大会運営規則、並びに同公認審判員規定による。
9. 競技方法 トーナメント法による。(3位決定戦は行わない)
(1) 学校対抗戦は2複3単とし、複1・複2・単1・単2・単3の順で行う。(ただし、単1は複と兼ねられない)なお、運営上並行することがある。
(2) 個人対抗戦は単複兼ねてよい。
10. 使用球 (公財)日本バドミントン協会第一種検定合格球とする。
11. 参加資格 (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2) 選手・監督・コーチ・マネージャーは(公財)日本バドミントン協会に申込期限までに平成29年度会員登録を完了した者とする。
(3) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、当該競技実施要項により本大会への参加資格(出場権)を得た者とする。
(4) 年齢は平成10年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技で3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
(6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
(8) 全国大会の出場資格に準ずる。
(9) 参加資格の特例
学校教育法第1条に規定する学校以外の学校の参加については、中国高等学校選手権大会開催基準要項のとおりとする。
12. 編成 (1) 学校対抗チームは、5名以上7名以内とする。ただし、1チームに監督1名を要する。また、コーチ1名・マネージャー1名を認める。選手変更の希望がある場合は、監督会議の際に届け出ること。
(2) 個人対抗戦の選手変更は、いかなる場合も認めない。また、個人対抗戦複の編成は同一校選手とする。なお、個人対抗戦においても監督1名を要する。
(3) 同一校でも、全日制課程・定時制課程・通信制課程および本校と分校の生徒による混成は認めない。

13. 参加申込 所定の申込用紙に記入捺印の上、各校で郵送とE-mailにより申し込むこと。
- (1) 学校対抗戦参加申込書・個人対抗戦参加申込書・宿泊申込書・・・各1部と電子データ
 - (2) 送付先 省略
 - (3) 締切日 平成29年6月13日(火) 必着
予選が締切日以降にある場合は、予選終了後速やかにE-mailで連絡すること。
 - (4) その他 各県委員長は、当該県の「参加校一覧」「大会調査」をE-mailで別に至急送付すること。

14. 参加費
- | | | |
|-----------------|----------------------|---------|
| (1) 各県高体連専門部分担金 | 参加県 | 20,000円 |
| (2) 参加料 | (ア) 学校対抗戦1チーム | 25,000円 |
| | (イ) 個人対抗戦(単複重複しても)1人 | 2,500円 |

15. 組合せ 中国高体連バドミントン専門部委員長会議における組合せ方針に従って、同一県が同一ブロックにならないことを原則として、主管県一任とする。

16. 表彰 学校対抗戦・個人対抗戦とも1位～3位までに賞状を、また、各種目優勝校(者)に持ち回りの優勝杯を授与する。なお、前年度優勝校(者)は、優勝杯を持参のこと。

17. 日程
- | | | | |
|----------|------|-------------|-------------------------------|
| 6月23日(金) | 選手練習 | 10:00～11:45 | 自校の最初の試合の実施会場 |
| | 監督会議 | 11:15～ | 自校の最初の試合の実施会場 |
| | 開会式 | 12:00～ | 自校の最初の試合の実施会場 |
| | 競技開始 | 13:00～ | 自校の試合の実施会場 |
| 6月24日(土) | 競技開始 | 9:00～ | 男子：廿日市市スポーツセンター
女子：広島サンプラザ |
| | 閉会式 | 競技終了後 | 広島サンプラザ |

18. その他
- (1) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。
 - (2) 宿泊については、別紙宿泊要項を参照のこと。
 - (3) 服装

ア 競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウェア・シューズを着用すること。白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣については男子はショートパンツ、女子はショートスカート又はショートパンツとする。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。

イ 上衣の背面中央に必ず高等学校名及び氏名を日本語で上段に学校名をやや大きめの文字で、下段に氏名を明記する。文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。文字の大きさについては大会運営規程第24条による。

(例)

安田女子高校 富永

 ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさを基準とし、文字の色は黒又は濃紺とする。

- (4) 引率責任者は、選手の全ての行動に責任を負うものとする。
- (5) ストロー付きスクイズボトルの使用を認める。
- (6) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、それ以降の責任は負わない。